

大阪産(もん)地域資源活用・地域連携サポートセンター

『地域資源・地域連携』を活かした取組を応援

支援対象者 募集!

応募の詳細は
研究所ホーム
ページで



令和7年5月9日(金)～5月30日(金)

地域資源や地域連携を活かした経営改善、
付加価値向上と地域の活性化を目指す方

支援対象者になれば、
無料で専門家(プランナー)の
指導を受けることができます。

まずは、サポートセンターに相談ください。

例えばこんな悩みの解決に

- 経営分析・戦略作り
- 販路拡大・ブランディング
- 商品企画・開発・マーケティング
- 加工技術、品質・衛生管理
- 地域活性化
- SNS、Facebookなどを使ったデジタル化



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
食と農の研究部 食品グループ内

大阪産(もん)地域資源活用・地域連携サポートセンター

住所: 〒583-0862 羽曳野市尺度442
電話: 072-958-6545



おおさか
環農水研
RIEAFO

お問合せフォーム

<https://www.knsk-osaka.jp/contact/12/>

問い合わせフォーム

地域資源活用・地域連携とは？

6次産業化を発展させて、地域の文化・歴史や森林、景観など農林水産物以外の多様な地域資源も活用し、農林漁業者は もちろん、地元の企業なども含めた多様な主体の参画によって新事業や付加価値を創出していく取組。

地域資源活用・地域連携

サポートセンターとは？

農林水産省では令和7年度から、全国の都道府県に地域資源活用・地域連携の支援拠点を設置しています。

大阪府では大阪府立環境農林水産総合研究所が大阪府からの業務委託を受け、サポートセンターを設置しています。研究所が持つ食品や農業、漁業分野とも連携し、様々な相談に応じています。

大阪産(もん)地域資源活用・地域連携サポートセンター

専門家(プランナー)派遣5つの特徴

専門家派遣
が無料

1事業者あたり
1回 3時間
年間7回程度

ベストな
マッチング

多分野にわたる
専門家

新たな気づきの
提供

経営課題を
見える化

経営の根幹
から改善

経営改善戦略の
策定

個別課題の
解決

戦略に基づく
実行支援

業務内容

1

相談受付
アドバイス

無料

業務内容

2

専門家
(プランナー)派遣

無料

(1)支援対象者要件

大阪府在住の農林漁業者等であって、次の

①～③の要件を満たし、専門家(プランナー)派遣申請を行い、支援対象者として認定される必要があります。

- ①支援実施後3年間の経営改善目標を自ら掲げ、付加価値額の増加を目指していること
- ②支援前3年間の「損益計算書」等の経営状況がわかる資料を提出できること
- ③支援翌年度から目標年度まで、毎年「経営改善状況調査書」を作成・提出することに同意すること

(2)令和6年度の取り組み例

- ・イチゴ施設栽培の経営分析と収支改善
- ・水産物の多様な販売チャネルの確立
- ・ワイナリーと周辺文化をつなぐツアー企画支援
- ・SNSを使ったマーケティング支援
- ・新規就農者支援を目指す営農組織の戦略立案など

専門家(プランナー)派遣フロー

1

支援対象になるための申請

企画推進員による申請内容の聞き取り

2

大阪府地域会議での審査

3

支援対象の決定

4

専門家(プランナー)の派遣
(*1)(経営改善戦略策定支援)

経営改善戦略の完成

4

専門家(プランナー)の派遣
(経営改善戦略の実行支援)

5

目標年度までの経営改善状況調査の報告
(サポートセンターの調査への協力)

(*1)経営改善戦略

経営全体の付加価値額(経常利益+人件費+減価償却費)を増加させるための3年後を目標とする経営や組織運営の改善方策